

環境活動レポート



®環境省
エコアクション21
認証番号 0003866

Vol. 11

2018年度



おかげさまで創業100周年

TATEYOSI
CORPORATION
株式会社 建吉組



対象期間：2018年4月～2019年3月
発行日：2019年7月1日

平成30年度 省エネ大賞 省エネ事例部門
省エネルギーセンター会長賞受賞

表紙建物 . . . 白鷺電気工業 株式会社 新社屋

平成30年1月31日 竣工

構造：鉄骨造 地上階：3階 延床面積：1,290.47m²

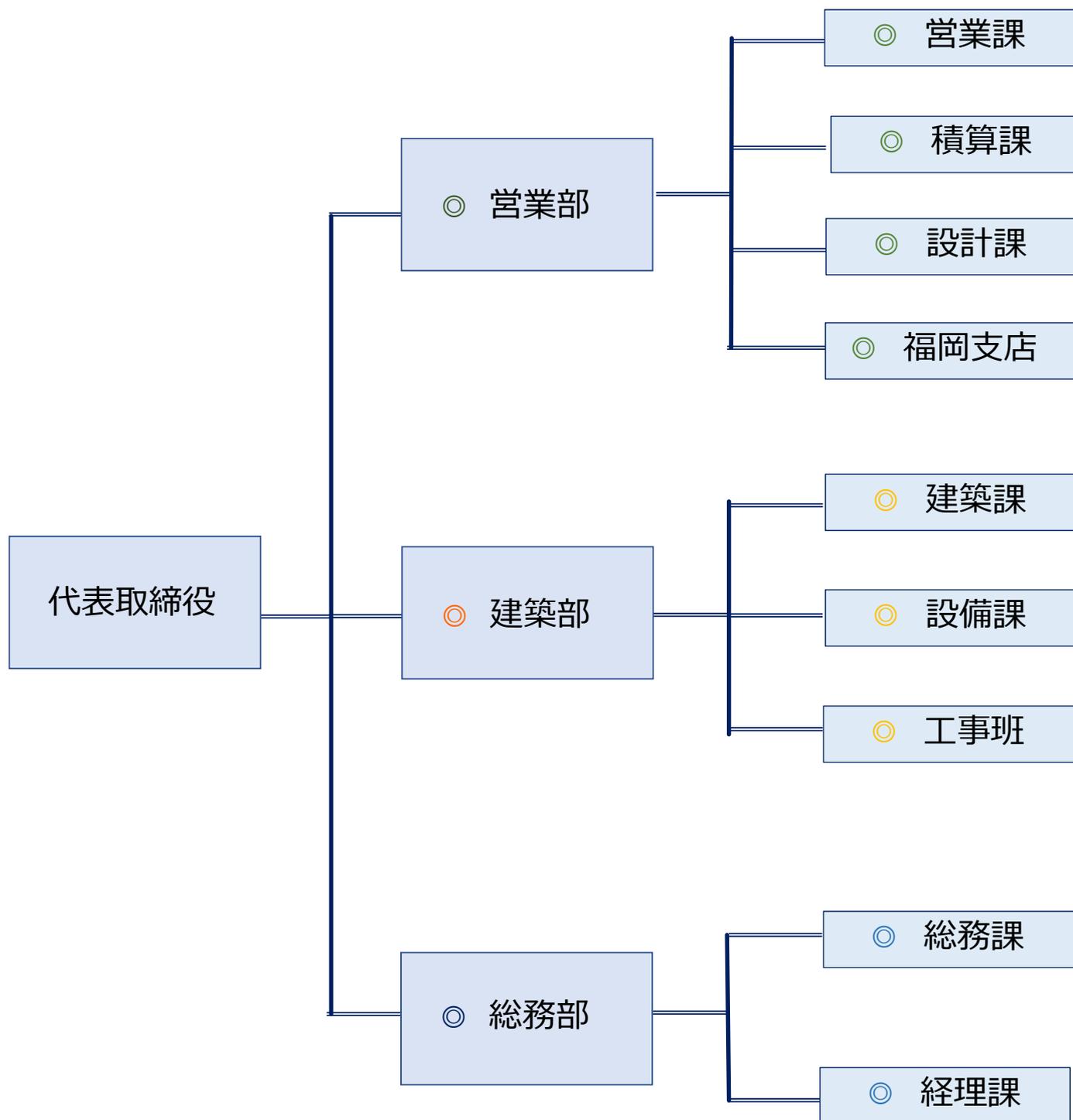
目次

1.事業概要	1
2.組織概要・対象範囲	2
3.環境経営方針	3
4.環境活動の実施体制（2018年度）	4
4-1.環境活動の実施体制（2019年度）	5
5.環境への負荷実績・目標	6~8
6.2018年度環境活動計画の取組結果と評価	9
6-1.2019年度環境活動計画の取組内容	10
7.環境法規制遵守チェックリスト	11
8.建設に係る環境関連法規への違反、訴訟等の有無	11
9.G E Oパワーシステム	12
9-1.G E Oパワーシステム施工実績	13
10.年間行事（2018.4~2019.3）	14~16
11.各部の取組み	17~19
12.会社全体の取組み	20
13.社員の健康増進と社員間の交流	21
14.代表者による全体評価と見直しの結果	22

1. 事業概要

- 商号 株式会社 建吉組
- 代表者 代表取締役 笹原 健嗣
- 所在地 本 社 熊本県熊本市中央区坪井6丁目38番15号
福岡支店 福岡県福岡市南区塩原3-26-18-704
合志倉庫 熊本県合志市野乃島字野田原4420番3
- 創業 大正 8 年 5 月 1 日
- 創立 昭和 19 年 4 月 19 日
- 事業内容 建設工事の企画・設計及び監理
建築・土木工事の施工
- 資本金 1 億円
- 完工高 3 5 億円(平成30年度)
- 従業員数 6 2 名
- 許可 建設業許可 国土交通大臣 (特-29) 第853号
- 許可を受けた建設業 土木工事業 建築工事業 大工工事業 左官工事業 石工事業
とび・土工工事業 屋根工事業 タイル・れんが・ブロック工事業
鋼構造物工事業 鉄筋工事業 舗装工事業 しゅんせつ工事業
板金工事業 ガラス工事業 塗装工事業 内装仕上工事業
防水工事業 熱絶縁工事業 建具工事業 水道施設工事業
管工事業 解体工事業
- 登録 一級建築士事務所登録 熊本県知事 第100号
- 環境管理統括管理者 山田 博明
- 環境管理担当者 加治屋 賢二
- 連絡先 TEL 096-343-1111
FAX 096-345-6711
- U R L <http://www.tateyosi.co.jp>

2. 組織概要・対象範囲



3. 環境方針

株式会社建吉組は地域環境の保全とその継承の重要性を認識し、建設業としての事業活動を通して、環境負荷の低減、持続可能な循環型社会の構築に貢献します。

次の環境方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地域の環境保全に貢献する企業を目指します。

1. 当社の業務運営に関わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
2. 当社に関連する環境関連法規制などの要求事項を遵守します。
3. 顧客に対して環境に配慮した製品を提案し省エネに配慮した設計に努めます。
4. 当社の事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境経営重点テーマとして取り組みます。
 - (1) 二酸化炭素排出量の削減
 - (2) 産業廃棄物排出量の削減
 - (3) 総排水量の削減
 - (4) グリーン購入
 - (5) 資源の節約
 - (6) 地域貢献
 - (7) 化学物質の適正管理
5. すべての社員が環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、環境方針を全従業員及び協力会社に周知し社外にも公開します。

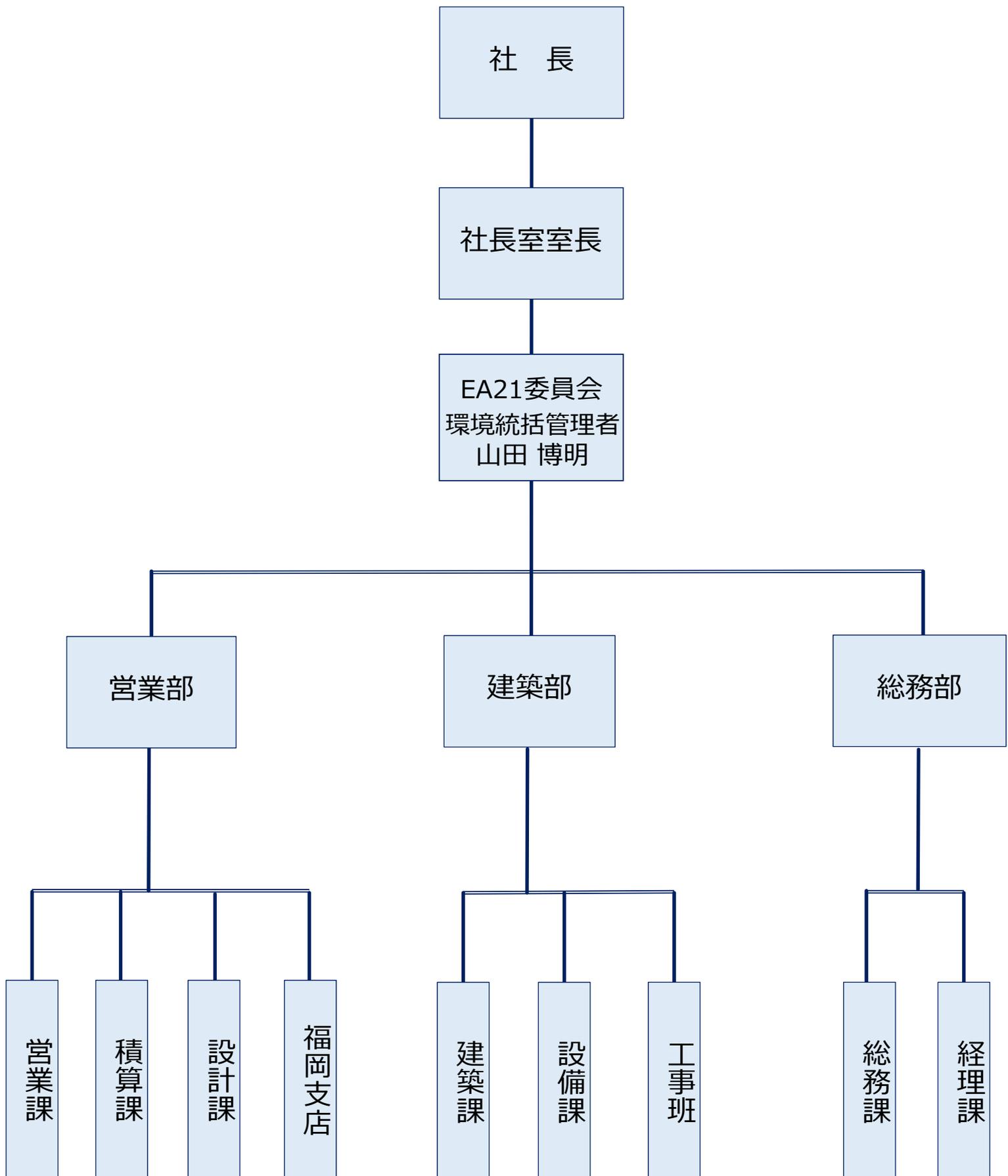
上記の方針達成の為に目標を設定し定期的に見直し環境活動を推進します。

2008年6月1日 制定
2014年9月1日 改訂

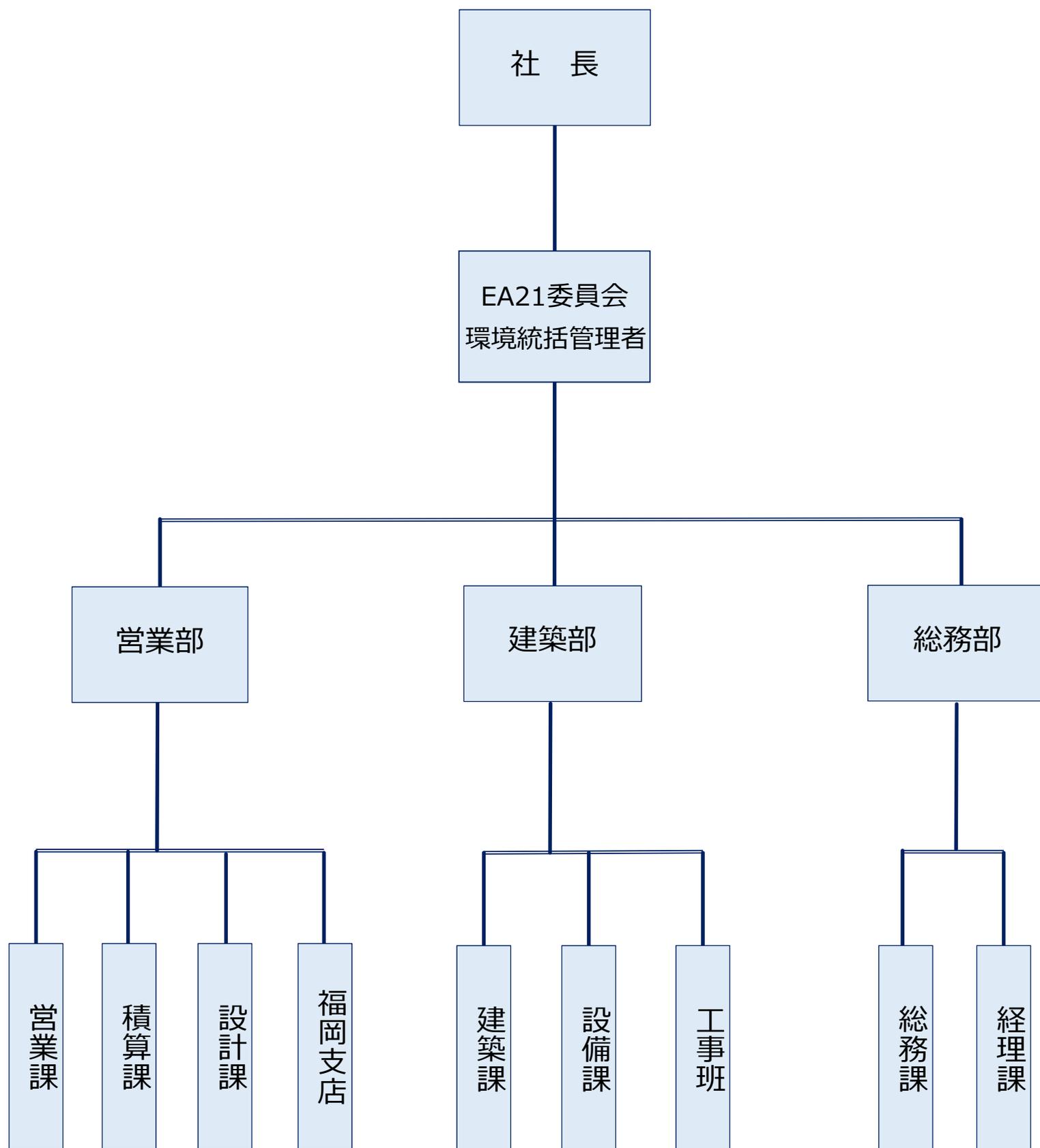
株式会社 建吉組

代表取締役 菅原健嗣

4. 環境活動の実施体制 2018年度



4-1. 環境活動の実施体制 2019年度



5. 環境への負荷実績・目標

～ CO₂総排出量・電気・灯油系 ～

事務所		評価基準(S 110%以上・A 100%～109%・B 60%～99%・C 60%未満)					
項目	2007年度 (基準年)	2017年度	2018年度			2019年度	
	実績	実績	実績	目標	達成度	評価	目標
CO ₂ 総排出量※	133,212 kg-CO ₂	92,643 kg-CO ₂	77,313 kg-CO ₂	92,600 kg-CO ₂	119.7%	S	85,000 kg-CO ₂
ガソリン	22,181 ℓ	8,688 ℓ	7,506 ℓ	8,500 ℓ	113.2%	S	8,000 ℓ
軽油	7,853 ℓ	11,222 ℓ	8,022 ℓ	5,500 ℓ	68.5%	B	9,000 ℓ
灯油	100 ℓ	54 ℓ	136 ℓ	50 ℓ	36.7%	C	70 ℓ
電力	105,421 kWh	73,437 kWh	65,916 kWh	73,000 kWh	110.7%	S	70,000 kWh

※平成26年度九州電力(株)実排出係数(0.584)にて計算。基準年度も同係数に換算し計算。

中期目標			
項目	2020年度	2021年度	2022年度
CO ₂ 総排出量	83,000 kg-CO ₂	82,000 kg-CO ₂	80,000 kg-CO ₂
ガソリン	8,000 ℓ	8,000 ℓ	8,000 ℓ
軽油	9,000 ℓ	9,000 ℓ	9,000 ℓ
灯油	70 ℓ	70 ℓ	70 ℓ
電力	70,000 kWh	70,000 kWh	70,000 kWh



交通法規を守り
エコドライブを
心がけた。

設計課 村端

現場		評価基準(S 110%以上・A 100%～109%・B 60%～99%・C 60%未満)						
完成工事高一億円あたり [実数]		2007年度 (基準年)	2017年度	2018年度			2019年度	
項目		実績	実績	実績	目標	達成度	評価	目標
	CO ₂ 総排出量		15.7 [57,697] kg-CO ₂	14.6 [96,895] kg-CO ₂	20.9 [74,513] kg-CO ₂	15.0 kg-CO ₂	71.8%	B



昨年度に比べ
完成工事高が
減少した為
実績数値が上がった。

各現場担当者

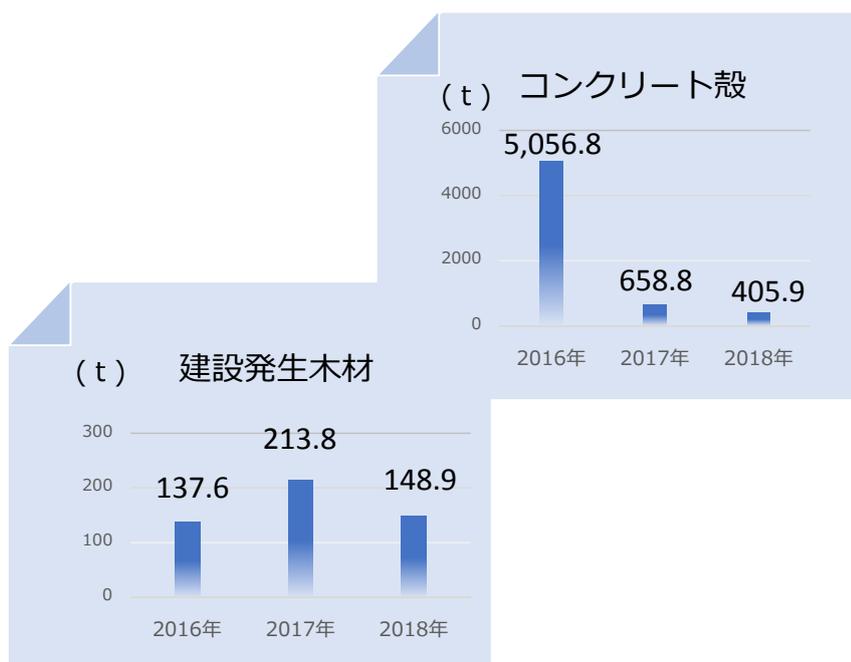
中期目標			
項目	2020年度	2021年度	2022年度
CO ₂ 総排出量	15.0 kg-CO ₂	15.0 kg-CO ₂	15.0 kg-CO ₂

～ 産業廃棄物の再資源化率 ～

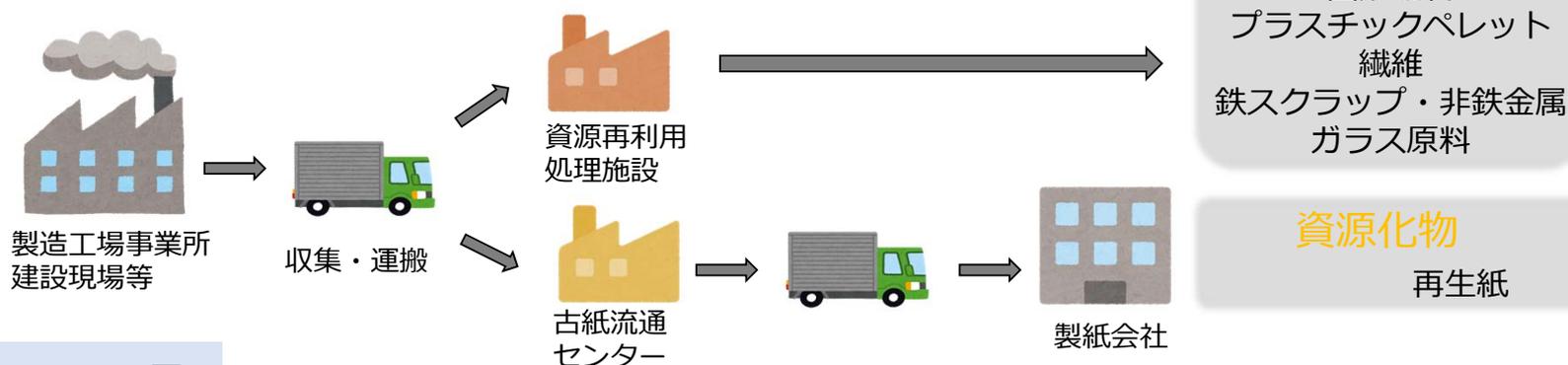
現場 評価基準(S 110%以上・A 100%～109%・B 60%～99%・C 60%未満)							
項目	2007年度 (基準年)	2017年度	2018年度	2018年度			2019年度
	実績	実績	実績	目標	実績	評価	目標
ｺﾝｸﾘｰﾄ殻	1,101.6t	658.8t	405.9t	100%	100%	A	100%
建設発生木材	391.7t	213.8t	148.9t	100%	100%	A	100%
建設発生金属	158.4t	41.9t	100.9t	100%	100%	A	100%
紙くず	86.7t	17.7t	24.9t	100%	100%	A	100%
建設混合 廃棄物	154.7t	82.0t	166.3t	100%	100%	A	100%

中期目標 (再資源化率)			
項目	2020年度	2021年度	2022年度
ｺﾝｸﾘｰﾄ殻	100%	100%	100%
建設発生 木材	100%	100%	100%
建設発生 金属	100%	100%	100%
紙くず	100%	100%	100%
建設混合 廃棄物	100%	100%	100%

過去3年間の産業廃棄物の再資源化率に係る推移



産業廃棄物リサイクルの流れ



～ その他 ～

事務所		評価基準(S 110%以上・A 100%～109%・B 60%～99%・C 60%未満)					
項目	2007年度 (基準年)	2017年度	2018年度				2019年度
	実績	実績	実績	目標	達成度	評価	目標
水資源	178m ³	65m ³	164m ³	120m ³	73.1%	B	150m ³
紙	478,000枚	323,500枚	291,500枚	330,000枚	113%	S	290,000枚
地域貢献	5回	7回	7回	7回	100%	A	7回
グリーン購入※	-	62.4%	65.8%	60%以上	100%	A	60%以上

※(グリーン購入)=(eG法対象数)÷(事務用品購入総数)×100にて算出

中期目標			
項目	2020年度	2021年度	2022年度
水資源	150m ³	150m ³	150m ³
紙	285,000枚	283,000枚	280,000枚
地域貢献	7回	7回	7回
グリーン購入	60%以上	60%以上	60%以上

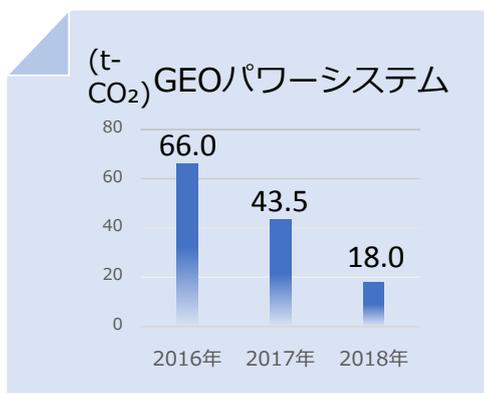
タブレット端末の活用が増え、ペーパーレス化に成功しました。

総務課 小林



現場		評価基準(S 110%以上・A 100%～109%・B 60%～99%・C 60%未満)					
項目	2007年度 (基準年)	2017年度	2018年度				2019年度
	実績	実績	実績	目標	達成度	評価	目標
GEO パワーシステム	-	43.5t-CO ₂	18t-CO ₂	18t-CO ₂	100%	A	18t-CO ₂
水資源	3,493m ³	2,166m ³	2,142m ³	1,000m ³	46.6%	C	2,000m ³
紙	102,000枚	288,500枚	192,000枚	250,000枚	130%	S	190,000枚
グリーン購入※	-	46.4%	54.4%	60%以上	90%	B	60%以上
化学物質の 適正管理	ホルムアルデヒドの濃度に関して、適正に管理しました。					A	適正管理

※(グリーン購入)=(eG法対象数)÷(事務用品購入総数)×100にて算出



ジオパイプ 7.5m = 5m×3本分(換算値)
5m(2本) = 1t-CO₂削減
2018年度 7.5m×12本 = 5m×36本
36本/2本 = 18t-CO₂削減

中期目標			
項目	2020年度	2021年度	2022年度
GEO パワーシステム	18t-CO ₂	18t-CO ₂	18t-CO ₂
水資源	2,000m ³	2,000m ³	2,000m ³
紙	200,000枚	200,000枚	200,000枚
グリーン購入	60%以上	60%以上	60%以上
化学物質の 適正管理	適正管理		

既存建物：1件
増築建物：1件
導入をしました。

設備課 迫田

6. 2018年度環境活動計画の取組結果と評価

重点項目	主な取組み内容	評価	取組み結果
CO ₂ 排出量の削減	<p>【事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地中熱基礎空調及び省エネ改修工事の推進活動 ・導入しているGEOパワーステムを活用し、冷暖房の空調負荷を軽減 ・社有車を購入する際は燃費重視の車を選定 ・長距離移動の際は公共交通機関を極力利用し、自動車利用の場合は相乗りを積極的にすすめる ・カーブズ、ウォークズの実施 <p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬場の暖房器具は室内温度20度を目処に調節する ・使用していない重機はエンジンを止め、CO₂削減に努める 	A	2018年度は事務所においてはCO ₂ 削減の目標は達成しましたが、現場では完成工事高の減少が原因で目標を達成できませんでした。IoTドライブを心掛けた結果、ガソリンの使用量の削減に繋がりました。
産業廃棄物の削減	<p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物管理票（マニフェスト）に基づき適正に処理する ・再生利用及び再生利用率を向上させる ・廃棄物の削減 ・リサイクル品の使用 	A	産廃量の削減においては基準年と比べて減ってはいますが、昨年より増えた項目もありました。ただ、目標としている再資源化率100%を全項目において達成することが出来ました。
総排水量の削減	<p>【事務所・現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蛇口の水圧を調整して、出る水の量を削減 ・蛇口付近に節水シールを貼り、注意喚起 	C	旧本社解体に伴う工事等の影響もあり目標を達成することは出来ませんでした。来年度は目標を達成出来るよう再度社内で新たな取り組み等を検討します。
グリーン購入	<p>【事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等はEcoマーク製品を優先して購入する ・詰替え商品・リターナル容器入りを購入する（筆記用具・洗剤・ソープ等） ・近隣挨拶時にはEcoバッグ・Eco商品を配付 ・設計において、グリーン購入法適合商品(省エネバル・Ecoマーク・グリーンマーク)の材料・設備等を1物件2件以上提案し、環境配慮設計に努める <p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文房具は持ち回りをし、詰め替え出来る商品を購入する ・購入担当者である本社総務課で商品を選定し、グリーンマーク商品を優先して購入する 	A	事務所はグリーン購入率の目標を達成することができました。現場はここ数年目標を下回っていますが、昨年度と比べると数値が上昇し、改善しつつあります。現場から購入を依頼された商品については、注文担当者にてグリーンマーク商品を優先して購入するよう促進しています。事務所・現場とも、出来る限り詰替え可能な商品を選定して繰り返し使用出来るよう今後も徹底していきます。
資源の節約	<ul style="list-style-type: none"> ・古紙(新聞・雑誌・B₁-用紙・カクガ等)の分別回収を行う ・ミッドリット用紙は裏紙として再利用 ・電子メディアを利用し、ペーパーレス化を推進 	S	用紙の使用量は事務所・現場ともに昨年度値を下回りましたが、基準年と比べると現場は目標値を上回りました。タブレット端末の活用を呼びかけ、目標値・基準値ともに下回る様に努めます。
地域貢献活動	<p>【事務所・現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルのキャップを回収し、障がい者支援・途上国支援に充てる ・県道：熊本菊鹿線(中央区黒髪)年2回の清掃活動を実施 ・年1回社員及び協力業者と施設を訪問し、清掃活動を実施(企業ボランティア) ・創立記念日に本社構内で献血活動 <p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場事務所近隣の清掃活動を実施 	A	11月に行う企業ボランティアは27回目を迎え、お客様より好評を頂いている恒例行事となります。ボランティア活動をはじめ、献血など会社として毎年6回、実施又は参加しています。社員は2回以上の参加を目標にし、地域に貢献できる活動を行っています。
化学物質の適正管理	<p>【現場・合志倉庫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PCBの適正な管理と、保管状況の報告を確実に実施する ・ホルムアルデヒド濃度を適正に管理する ・保管庫の表には「火気厳禁」の表示、中には「物質の分類・量」を表示して明確にする ・保管庫は施錠し厳重に管理する ・5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)の徹底 	A	PCBについては、2018年度中に処分を完了しました。保管庫については内部監査時に確認し、ホルムアルデヒドの濃度に関して適正に管理が出来ていました。

評価基準(S 110%以上・A 100%~109%・B 60%~99%・C 60%未満)

6-1. 2019年度環境活動計画の取組内容

重点項目	主な取組み内容
CO ₂ 排出量の削減	<p>【事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地中熱基礎空調及び省エネ改修工事の推進活動 ・導入しているGEOPI[®]システムを活用し、冷暖房の空調負荷を軽減 ・社有車を購入する際は燃費重視の車を選定 ・長距離移動の際は公共交通機関を極力利用し、自動車利用の場合は相乗りを積極的にすすめる ・クールビズ、ウォームビズの実施 <p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬場の暖房器具は室内温度20度を目安に調節する ・使用していない重機はエンジンを止め、CO₂削減に努める ・灯油の削減に努める
産業廃棄物の削減	<p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物管理票（マニフェスト）に基づき適正に処理する ・再生利用及び再生利用率を向上させる ・廃棄物の削減 ・リサイクル品の使用
総排水量の削減	<p>【事務所・現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蛇口の水圧を調整して、出る水の量を削減 ・蛇口付近に節水シールを貼り、注意喚起
グリーン購入	<p>【事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等はEco情報マーク製品を優先して購入する ・詰替え商品・リサイクル容器入りを購入する（筆記用具・洗剤・テープ等） ・近隣挨拶時にはEcoバッグ・Eco商品を配付 ・設計において、グリーン購入法適合商品(省エネバル・Ecoマーク・グリーンマーク) の材料・設備等を1物件2件以上提案し、環境配慮設計に努める <p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文房具は持ち回りをし、詰め替え出来る商品を購入する ・購入担当者である本社総務課で商品を選定し、グリーンマーク商品を優先して購入する
資源の節約	<ul style="list-style-type: none"> ・古紙(新聞・雑誌・北[®]-用紙・カガク等)の分別回収を行う ・ミソ[®]リット用紙は裏紙として再利用 ・電子メディアを利用し、ペーパーレス化を推進
地域貢献活動	<p>【事務所・現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルのキャップを回収し、障がい者支援・途上国支援に充てる ・県道：熊本菊鹿線(中央区黒髪) 年2回の清掃活動を実施 ・年1回社員及び協力業者と施設を訪問し、清掃活動を実施(企業ボランティア) ・創立記念日に本社構内で献血活動 <p>【現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場事務所近隣の清掃活動を実施
化学物質の適正管理	<p>【現場・合志倉庫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PCBの適正な管理と、保管状況の報告を確実に実施する ・ホルムアルデヒド濃度を適正に管理する ・保管庫の表には「火気厳禁」の表示、中には「物質の分類・量」を表示して明確にする ・保管庫は施錠し厳重に管理する ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の徹底

7. 環境法規制遵守チェックリスト

主な環境法規制等	届出、作業等	遵守事項
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理	委託基準 1.委託先の許可確認 2.委託契約の締結 3.契約書の5年間保存 マニフェストの交付 1.交付義務 2.回収・照合(発行後B2,D票90日、E票180日以内) 3.保管(5年間) 未回収戻り票の報告 「交付状況報告」
	廃棄物の処理	積み上げ高さの厳守、雨、風、悪臭発生に対する養生、保管場所の掲示板設置
	特別管理産業廃棄物管理責任者、排出事業所、排出報告の届出	知事・市長へ届出 (届出期間、様式は条例等規定)
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 解体工事-80㎡以上 新築・増築工事-500㎡以上 修繕・模様替工事-1億円以上 その他の工作物に関する工事(土木工事等)-500万円以上 	<ul style="list-style-type: none"> 発注者への書面による計画等説明・工事着手する日の7日前までに必要事項を都道府県知事に届出、発注者へ書面による完了報告 分別解体等 再資源化等の促進 再生資源の使用
騒音規制法	杭打ち機、ブレーカー、空気圧縮機等を使用する作業	<ul style="list-style-type: none"> 知事へ7日前までに届出 作業敷地境界にて85デシベル以下
振動規制法	杭打ち機、杭抜き機、ブレーカー、舗装版破碎機を使用する作業	<ul style="list-style-type: none"> 知事へ7日前までに届出 作業敷地境界にて75デシベル以下
下水道法	公共下水道への排水	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道管理者にあらかじめ届出 排水基準(有害物質は排水基準を定める総理府令)、生活環境項目については、条例による。
フロン排出抑制法 (特定解体工事元請業者が特定解体工事発注者に交付する書面に記載する事項を定める省令) 平成27年4月施行	業務用冷凍空調機器の管理者による冷房管理 解体工事(改修工事)	<ul style="list-style-type: none"> 全ての第1種特定製品を対象とした簡易点検の実施(3カ月に1回以上) 一定の第1種特定製品について、専門知識を有する者による定期点検の実施(7.5kW以上の冷凍冷蔵機器：1年に1回以上 50kW以上の空調機器：1年に1回以上 7.5～50kWの空調機器：3年に1回以上) 解体前にフロン類機器設置有無を確認、発注者に書面説明 第1種特定製品管理者は当該フロン類機器を第1種フロン類充填回収業者に引き渡さなければならない 機器の廃棄を委託された場合「委託確認書」の回付と保存及びフロン類充填回収業者の「引取証明書」の受理と写しの保存(3年間) (平成19年10月1日施行)

8. 建設に係る環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規制の遵守状況をチェックしたところ、違反は有りませんでした。また、現時点まで関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟について問題ありません。

9. G E Oパワーシステム

Geothermal・・・地中熱利用

Economical・・・エコで経済的

Oasis・・・癒しとくつろぎ

→ 地中熱とは？

大地は巨大な蓄熱層。1年を通して昼夜繰り返される、太陽による蓄熱と夜間冷気による放熱により、地中内の温度はその地域の平均気温とほぼ同じ温度になります。G E Oパワーシステムが利用するのは、地下約5~7.5mの温度。外気と違い温度変化が少なく、夏にほんのり涼しい、冬にはほんのり暖かい熱が蓄熱されています。

G E Oパワーシステムは、私たちの足元にある自然エネルギー「地中熱」を利用し基礎空調を行う24時間計画換気システムです。

つまり、冷暖房のように急激に温度を調節するのではなく、換気をしながら建物全体をゆるやかに調整し冷暖房の空調負荷を軽減します。

ジオパワーシステムは地球(人類)に貢献しています。



住宅にジオパワーシステムを導入すると、1年間あたり、約1トンのCO₂の削減となります。すなわち杉の木72本分の植林と同等の削減をしていることとなります。



グリ石

床下換気口をなくし、こぶし大のグリ石を床下いっぱい敷き詰めています。グリ石層(砕石蓄熱層)は表面積がコンクリート床の何十倍にも相当し、非常に蓄熱(蓄冷)効果があります。



機械室

お客様の声

春

花粉症が和らぎました。

夏

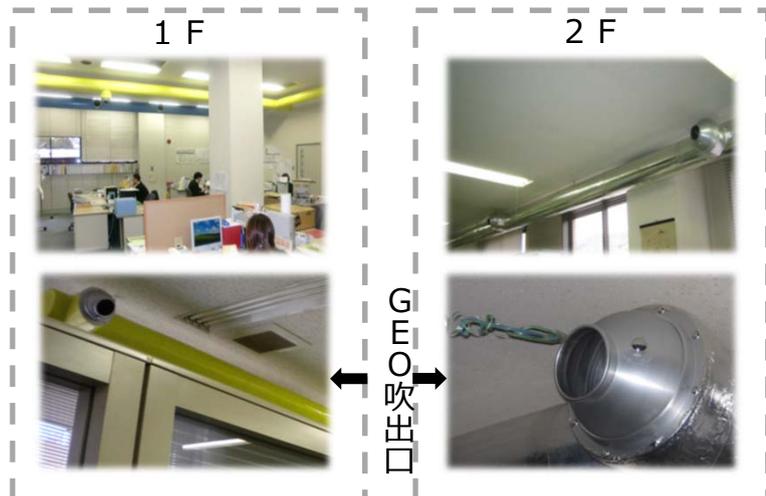
エアコンとは違う自然な涼しさです。

秋

子どもが熟睡するようになりました。

冬

温度差を感じなくなりました。



事務所内でもジオパワーシステムを採用。地中熱を利用することで自社の省エネ化を進めています。

9-1. GEOパワーシステム施工実績

K 商店



工場

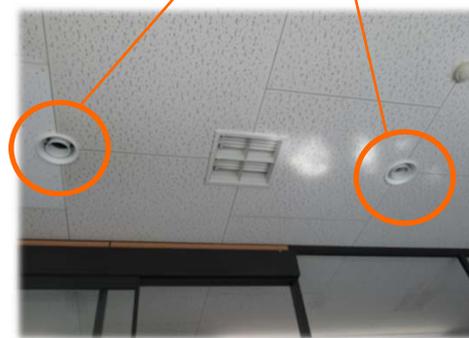
吹き出し口

用途 : 工場・事務所一部
 構造 : S造平屋(一部2階)
 システムタイプ : 大型施設用(7.5m)
 パイプ本数 : 2本
 グリ石蓄熱層 : なし

機械室



事務所



R 工場

工場



排気口

吹き出し口



用途 : 工場
 構造 : S造 2階
 システムタイプ : 大型施設用(7.5m)
 パイプ本数 : 10本
 グリ石蓄熱層 : なし

10. 年間行事

5月 地域貢献

春と秋、年に2回
近隣の道路清掃を行い、
地域環境の保護に努めています。



2018.5.19



2018.11.17

近隣の方と挨拶を
交しながら、
45Lのゴミ袋4袋分の
ゴミや落ち葉を
拾いました。

6月 合同安全大会・全体会議

2018.6.1

協力業者の方と
合同で安全大会・
全体会議を行って
います。



優良作業所 表彰



環境講話
「汝、「水」からを知れ
"生"を支えるくまもとの水」

公益財団法人
地方経済総合研究所

くまもとの水を守る
=地球環境を守ること

6月 防災訓練

2018.6.2



土のう作り



「どの太郎」を使用

早い!
簡単!
一人で出来る
土のう作り。



水中ポンプの使用方法確認

6月 社員研修旅行

2年に一度、社員研修旅行に行き社員の交流を
深めています。今年も、伊勢志摩・京都観光
3日間の旅へ行ってきました。



3日間で多くの寺社や各所
を廻ることができました。
途中立ち寄ったSAや空港
内のトイレ、境内の一部な
ど仕事をする上で参考にな
る場所が多くあり、勉強になりました。
社員間のコミュニケーションも取れ、楽しい
社員研修旅行となりました。



7月 安全週間

2018.7.1~2018.7.7

- 7月1日(日) 安全の日
- 7月2日(月) 趣旨徹底の日
安全祈願祭
- 7月3日(火) 総点検の日
- 7月4日(水) パトロールの日
- 7月5日(木) 安全教育の日
- 7月6日(金) 反省の日
- 7月7日(土) 休養の日



↑
趣旨徹底の日

作業所朝礼にて
社長メッセージ代読



← 安全教育の日

10月 衛生週間

2018.10.1~2018.10.7

- 10月1日(月) 趣旨徹底の日
- 10月2日(火) 総点検の日
- 10月3日(水) 衛生パトロールの日
- 10月4日(木) 避難・救護訓練の日
健康診断の日
- 10月5日(金) 反省の日
- 10月6日(土) 家族健康の日
- 10月7日(日) 休養の日



衛生パトロールの日 →
職長による各作業員への
清掃を指示

← 避難・救護訓練の日



11月 消防訓練

2018.11.9

火災発生時、安全に避難できるように
ビルの関係者全員が消防訓練に参加しています。



～エアバック式担架～

救護を待つ間の静養ベッドにも！
持ち運びが容易で保管にも場所をとらない
コンパクトサイズです。エアバッグ方式だから、
搬送人への衝撃も緩和で、折り曲げ可能なので、
狭い場所や階段での取り扱いがスムーズにできます。



フックを引っ張ると、
炭酸ガスにより
瞬時に膨らみます。



約3秒で
膨らみます！



約120kgまで対応

27回目!

毎年11月の第2土曜日に、社員と協力会社による企業ボランティア活動を行っています。日頃からお世話になっている施設に笑顔と感謝を込めて清掃活動を精一杯行いました。



2018.11.11



約150名の方にご協力いただきました。



- ・老人保健施設 みつぐ苑
- ・特別養護老人ホーム 天寿園
- ・特別養護老人ホーム しらぬい荘
- ・特別養護老人ホーム つつじ山荘

12月 交通安全法令講習

毎年12月に法令講習を行っています。講師は熊本中央警察署 交通第一課の課長様をお招きし、熊本県下の交通事故発生状況、実際に起った事故を例に、心に響く熱い講話を頂き、ありがとうございました。

2018.12.3

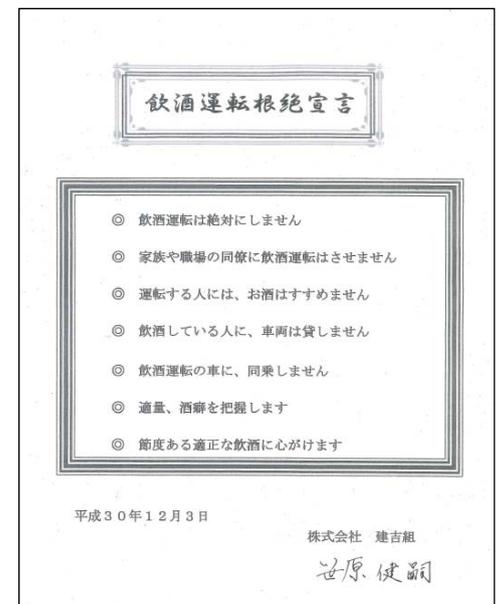


飲酒運転は、

- ・ しない
- ・ させない
- ・ 許さない!



飲んだら乗るな。
乗るなら飲むな。



飲酒運転根絶の宣言をしました。

1.1. 各部の取組み 建築部

現場周辺の清掃活動



建設廃棄物の分別



- 平成30年度 建築部 エコ目標
- ・ 現場周辺の清掃活動
 - ・ 建設廃棄物の分別
 - ・ 環境配慮型建設機械の使用
 - ・ 募金式自動販売機設置

現場での騒音・振動測定



環境配慮型建設機械の使用

騒音:54dB
振動:42dB
ってどれくらい?

募金式自動販売機設置



3つの現場に設置しています。
2019.6.18現在

騒音の大きさの目安

目安①(うるささ)	目安②(生活への影響)	騒音音(dB)	騒音発生源と距離
きわめてうるさい	うるさくて我慢できない	90dB	犬の鳴き声(5m) カラオケ(店内中央)
うるさい	声を大きくすれば会話できる	60dB	普通の会話 洗濯機(1m)
静か	非常に小さく聞こえる	30dB	深夜の郊外 ささやき声

振動の大きさの目安

震度階級	振動の大きさ	人の体感や行動	屋内の状況
0	55dB以下	揺れを感じないが、地震計には記録される	-
1	55dB~65dB	屋内で静かにしている人は揺れを感じる	-
2	65dB~75dB	屋内にいるほとんどの人が揺れを感じる	電灯などのつり 下げ物が、わずかに揺れる

各部の取組み 総務部



蛇口の水圧調整

水圧調整をし
流水量を少なくしています。

平成30年度 総務部 エコ目標

- ・ 一般管理費の低減
- ・ グリーン購入率60%以上
- ・ 電気、水、ガソリン、
コピー用紙の使用量を社員へ周知

グリーン購入

3つのマークを目安に
エコ商品の購入を
心がけています。



電気

朝礼前、昼休み、未使用
場所では照明の電源を
OFFにしています。



各部の取組み 営業課

平成30年度 営業課 エコ目標

- ・ エコドライブ
- ・ 近隣挨拶時に
環境配慮型の商品配布

社有車はハイブリッド車を購入し、
エコドライブを推進



環境省 エコドライブ10のすすめ

1. ふんわりアクセル「eスタート」
2. 車間距離にゆとりをもって、加減・低減の少ない運転
3. 低減時は早めにアクセルを離そう
4. エアコンの使用は適切に
5. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
6. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
7. タイヤの空気圧から始める点検・整備
8. 不要な荷物はおろそう
9. 走行の妨げとなる駐車はやめよう
10. 自分の燃費を把握しよう

各部の取組み 積算課

平成30年度 積算課 エコ目標

- ・ ペーパーレス化の推進
- ・ 環境に関する情報(製品、工法等)の収集、提供

裏紙使用で
紙を再利用



←ミスペーパー入れ
事務所1階・2階
それぞれのサイズの
ミスペーパー入れがあります。

各部の取組み 設計課

BIGPADを活用し
勉強会を実施



平成30年度 設計課 エコ目標

- ・ 環境配慮設計
- ・ 環境に関する勉強会の実施
- ・ 環境に関連する市場情報の発信



タブレット使用で
ペーパーレス化



12. 会社全体の取組み

エコキャップ

ペットボトルのキャップを集めて、CO₂削減や雇用創出、子どもワクチン支援など様々な活動に参加しています。



今回提供個数：21,500個
数量：50.00kg
累計個数：50,138個
(2018.11.20 時点)

エコキャップ 受領書			
株式会社建吉組		2018/11/20	
〒231-0023 東京都中央区山王1-16-1		WJCF 法人 エコキャップ推進協会	
TEL: 045-900-0294		〒231-0023 東京都中央区山王1-16-1	
FAX: 045-900-0295		TEL: 045-900-0294	
http://ecocap.or.jp		FAX: 045-900-0295	
http://ecocap.or.jp		http://ecocap.or.jp	
今回受領個数：21,500個	数量	個数(約)	備考
2018/11/17	50.00kg	21,500個	
累計個数(2018/11/17時点)：50,138個			
ご提供いただいたエコキャップは再生プラスチック原料として廃棄し、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられています。			
ご協力ありがとうございます。皆様のご厚意を大切に致します。			
*累計のキャップをゴミとして廃棄した場合のCO ₂ 発生量 → 367.29kg			



(kg) エコキャップ



エコキャップ回収BOX

クールビズ

5月～10月の期間中、オフィスの空調設定温度を原則28℃にし、過剰な冷房を抑制しています。



夏の軽装の取組み
(ノーネクタイ等)



扇風機やうちわを使い、体感温度を下げています。

健康経営優良法人2019



日本健康会議にて健康経営優良法人2019の認定を受けました。地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

喫煙所を設置しました！



これまで分煙などの仕切りがなく喫煙スペースが明確になっていなかったことや朝夕の通勤時間帯には、喫煙所をたくさんの方が利用されていて、受動喫煙などの課題がありました。

喫煙をされない方に御迷惑のかからない相互が気持ちよく過ごすことができる共存が可能な場所の選定を行いました。



1 3. 社員の健康増進と社員間の交流

コミュニケーション会



社員間交流の場として
食事会をしています。

釣り



釣り好きな社員が集まり
休日に魚を釣りにでかけています。



フットサル

定期的に社員や協力会社の方々と
フットサルをしています。初心者から
経験者まで参加しており、楽しく
体を動かすことができます。



ソフトボール



現在部員23名でナイターソフトボールの
試合に積極的に参加しています。



第49回(平成30年度) 春季ナイターソフトボール大会



Fクラス	1回戦	よれよれ	勝利(8-4)
	2回戦	東匠	不戦勝
	準決勝	武蔵クロス	勝利(8-2)
	決勝	CHEERS	敗北(5-9)



3333段

ソフトボール部を中心に社員17名と
子ども10名で日本一の石段 3333段
に挑戦して来ました。



1000段付近には、当社の社訓である『誠和技』の石碑が堂々と立っています。ここを目標に参加者そろって登り、笑顔で記念写真を撮ることが出来ました。

14. 代表者による全体評価と見直しの結果

全体の評価

エコアクション21の活動に取り組んで11年目となり
総合的に目標達成率も安定してきておりますが

CO₂総排出量に関しては大幅に目標を上回り事務所内の
電力の減少やエコドライブなど日頃からの積み重ねと
活動が定着してきた結果と評価します。

それに比べ軽油や灯油は現場により変動はあるものの
今後の課題として見通しを立てて目標を掲げていく
必要があると思います。

目標の見直し

達成出来なかった項目の計画改善やグリーン購入の
推進を行い、定期的に細かく数値を収集し、削減に
つながる努力をしていき、次世代へ環境活動の継承し
更なる意識向上を目指し進めたいと考えます。

2019年7月1日

株式会社 建吉組

代表取締役

世原健嗣

株式会社 建吉組

〒860-0863

熊本市中央区坪井6丁目38番15号

TEL 096-343-1111

FAX 096-345-6711

<http://www.tateyosi.co.jp>